

社会福祉課長の仕事宣言！

社会福祉課長 吉田 忠典

1. 基本姿勢

社会福祉課は、まちづくりの基本目標のひとつである「共に認め合い、支え合う、温かみと安心感のあるまち」を目指して、すべての市民が地域で認め合い、支え合いながら、いきいきと安心した生活ができる環境の整備を進めています。

平成28年度は、次の各種事業に取り組んでいきます。

- 健康長寿社会実現のために介護予防を推進します。
- 高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らせるように生活支援体制を充実させます。
- 障害のある人が地域生活に定着できるように支援体制の充実を図ります。
- 障害のある人の自立した生活を支援するため、障害福祉サービスの充実を図ります。
- 地域福祉を総合的に推進するため、地域福祉計画を策定します。
- 地域での福祉活動やボランティア活動を進めます。
- 生活困窮者の相談体制を充実させ、自立を支援します。
- 生活保護を適正に実施し、被保護者の自立を支援します。

2 平成28年度 社会福祉課における重点施策

- 介護予防を進めます（3 - 4）
- 障害のある人が地域生活に定着できるように支援体制の充実を図ります（3 - 5）
- 第3期地域福祉計画を策定します
- 生活困窮者の就労を支援します

3 重点事業における具体的方針

●介護予防を進めます〔3-4〕

高齢者の身体の状態にあわせて、各地区のまちづくり推進センター等で多様な介護予防教室を開催します。また、各町区で行われる自主的な介護予防の取組を支援します。

〔目標値〕 要介護要支援認定率

〔平成28年度〕 現状値 17.67% ⇒ 平成28年度末 17.67%

〔5年後〕 現状値 17.67% ⇒ 平成32年度 17.60%

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
教室案内・開催 自主活動支援	教室案内・開催 自主活動支援	教室案内・開催、自主 活動支援	教室開催、次年度事業 の検討、自主活動支援

●障害のある人が地域生活に定着できるように支援体制の充実を図ります〔3-5〕

障害のある人が地域で安心して暮らせるために、障害福祉サービスの利用支援や日常生活支援などの相談が、気軽にできる相談支援体制の強化を図ります。

〔目標値〕 相談支援事業年間利用者数

〔平成28年度〕 現状値 253人 ⇒ 平成28年度末 264人

〔5年後〕 現状値 253人 ⇒ 平成32年度 310人

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
相談、支援の実施	相談、支援の実施	相談、支援の実施	相談、支援の実施

●第3期地域福祉計画を策定します

全ての市民が互いに人権を尊重し、生活の中心である地域において助け合い、誰もがその人らしい安心で充実した生活ができるような地域社会を築いていく取組をまとめます。

〔目標値〕 第3期地域福祉計画策定率

現状値 ー% ⇒ 平成28年度末 100%

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
アンケート調査、 住民座談会	住民座談会、地域福祉 推進委員会及び幹事会	策定委員会、地域福祉 推進委員会及び幹事会	パブリックコメント 策定委員会

●生活困窮者の就労を支援します

稼働能力がある生活困窮者を支援するため、ジョブナビ鳥栖と連携した就労相談体制を充実させ、職業訓練、職業紹介、求職活動等の支援を行い、生活保護に至る前の自立助長に努めます。

〔目標値〕 就労支援利用者のうち就労した者の割合

現状値 61.3% ⇒ 平成28年度末 70%

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
相談、支援の実施	相談、支援の実施	相談、支援の実施	相談、支援の実施